



Agnus Dei *Paris*




とめ

お聞き  
しましょう


お話を

こんなとこまで  
来てこういうことを  
聞くのは無粋  
でしょうが


神父さんは




転生を  
信じますか？




それは…




刀だったんです




僕はね



笑ってしまう  
でしょう



生き物ですら  
ないなんて




誰かを  
斬り、刺し、

殺す…刀



僕には  
それしかなかった

数百年もそう  
して生きてきた



なのにある日  
いきなり人間  
生まれ変わっ  
しまったんで

人間は教育を  
受けますね

他人に  
危害を加えるな、

傷つけるな、

殺すな…

人間でない歳月が  
長すぎたせい  
でしょうか？

そういうしきりに  
馴染めずに

…お話が



みえてきませんが…



さつき僕の乗ってた  
車のトランク



カクッ!



ねえ、  
神父さん

ひい



何が入ってると思う？



...アハハ










「#」




…燭台切




うん



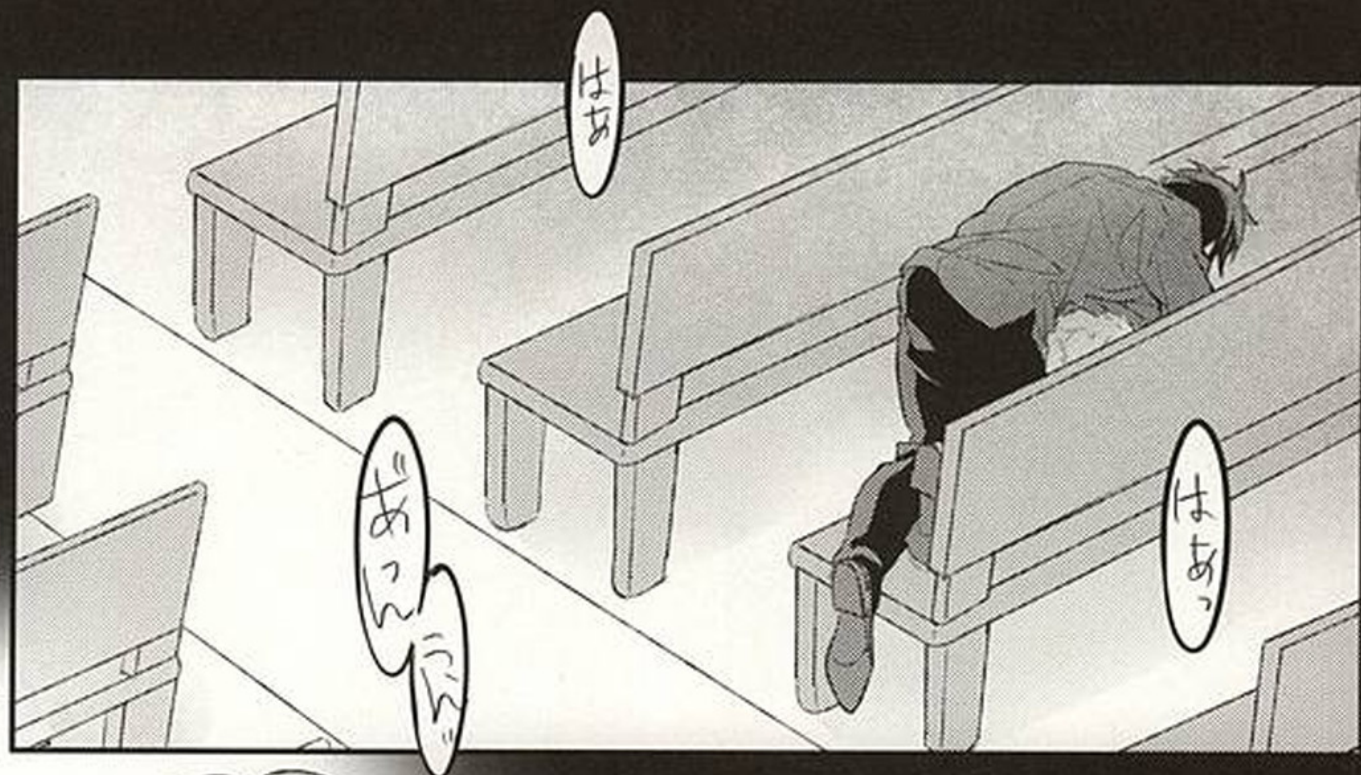
僕だよ



長谷部くん



会いたかった





もしかして  
自分の主を求めて

あ

あるかもわからない  
神の主にする  
ことにしたの？

うん

いいよ  
長谷部くん

あ、ああつ

しよく、だい  
き、り…っ！


イッて

き…っ…っ


アッ








…神父になると




人さとはずれた  
この古くて小さな  
教会を



ここには  
誰も訪ねて  
こない

遠くの町の住人が  
たまにお祈りに  
くるか

お前のような  
寄り道してく  
旅人くらいだ



もらえる話だった



そうなんだね

自分だけの教会が  
ほしかったの?



...



あのままで  
大丈夫なのか?

お前の…  
トランクの中の荷物

なあ、燭台切

ああ、  
ちよどいい  
場所がなくてね

ここには  
広くて深い…  
地下室があるぞ

ぷっ

ふふ…っ

どうした  
んだ？


いや

そんなことを  
犯してるひとに  
言われたくは  
ないな


おっと、  
ごめんごめん

神父さんの口  
そんなことが  
出てくるな





何体か増えても一緒だろ




…俺の父なる神は


意外に  
お厳しくてね



燭台切



お前の言う  
通りだな



教育なんて  
効かなかった



俺たちはあまりにも長く、  
人間でいなかったんだ



